

蕨 広報WARABI 1

2026/令和8年
わらび・907

- 令和8年1月1日発行／発行所・蕨市役所
- 12月1日現在人口：77,216人 前月比 -2人
世帯数：42,959 人口密度：15,110人／km²
- 蕨市の面積 5.11km²

～今月の特集～



- 新春座談会……………2
- 蕨の成年式……………6
- わらび市政スポット……………8

きずな深まるお餅つき

先月7日に行われた南町1丁目さつき町会のお餅つき。餅をつく掛け声とともに、皆さんの気持ちが一つになっていきました。





音楽家・指揮者
山舘 冬樹



蕨市長
頼高 英雄



蕨市議会議長
大石 圭子

新春座談会

令和8年。新しい年を迎えました。今回の新春座談会では、昨年の出来事を振り返りながら、今年1年の市政や今後のまちづくりをどのように進めていくのか、よりたかひでお頼高英雄蕨市長とおおいしけいこ大石圭子蕨市議会議長、蕨市在住の音楽家で指揮者として活躍する山舘冬樹さんの3人が語り合いました。

市民の暮らしを支える市政
蕨の発展に向け大きく前進

市長 山舘さんには日頃から、蕨の「音楽によるまちづくり」にご尽力いただきありがとうございます。去年は、芸術・文化の向上と発展に貢献されたご功績に対し、蕨市けやき文化賞を受賞され、ますます活躍された1年でしたね。

山舘 ありがとうございます。けやき文化賞の受賞は、本当に思いがけない喜びでした。

議長 おめでとうございます。あらためて去年はどんな年でしたか。山舘 賞をいただいたことで、活動の大きな節目の年となりました。昨年音楽大学で教鞭を執る傍ら、市内ではチェンバーオーケストラ蕨の定期演奏会や音楽鑑賞教室、わらびクラシックフェスタに指揮者として出演しました。音楽の専門家として、さまざまな形で地域のお役に立っているのはうれしいですね。お二人はどんな年でしたか。市長 市政の原点は市民の暮らしを支えることだという思いから、市独自の物価高騰対策として、プレミアム付きデジタル商品券事業を実施し、家計の応援と地域の消



令和7年
市政トップ

10

1	戦後80年・蕨市平和都市宣言40周年記念行事として記念式典・平和コンサートを開催	8月	6	学校トイレの全面リニューアルを開始 令和7年度は南小、中央小、東小を改修	通年
2	市立病院の移転建替え整備に向けた基本構想・基本計画を策定	3月	7	特定健診の無料化とがん検診の拡充	6月
3	蕨戸田衛生センター火災と復旧への対応	7月～	8	市内3中学校のDXルーム整備が完了	8月
4	蕨市物価高騰緊急対策第4弾として蕨市プレミアム付きデジタル商品券事業を実施	7月	9	中山道のにぎわい交流拠点の飲食施設としてコメダ珈琲店の出店が決定	7月
5	スマートウェルネスシティ蕨アクションプランの策定と推進	通年	10	蕨市・アメリカ合衆国エルドラド郡姉妹都市締結50周年	11月

費活性化を進めたほか、学校給食費負担軽減事業など、子育て世帯の支援も引き続き力を入れました。また、防災対策では、上下水道や橋りょうなど社会インフラの耐震化や長寿命化、災害用備蓄品の拡充などを進め、防犯対策では、昨年度から家庭用防犯カメラの設置費補助やまちなか防犯カメラの増設をしたのに加え、今年は飲料メーカーと協定を結び、防犯カメラ付き自動販売機を設置し、蕨駅周辺で夜間の青色防犯パトロールを新たに行うなど取組を強化しました。

山舘 住む人が安全安心に暮らせるように、いろいろな対策が進んでいるのはありがたいですね。

市長 また、にぎわいづくりでは、蕨駅西口再開発事業に加え、中山道に「にぎわい交流拠点」の整備を進め、民間機能施設としては「コメダ珈琲店」が2月にオープンするほか、蕨ブランドなどを販売する物販施設や広場機能も整備していきます。

議長 蕨駅と中山道をつなぐにぎわいが、更に塚越や南町など、市全体にまで広がると思いますね。

山舘 広場で演奏会を行うなど、我々も力になれたらうれしいです。

市長 子育て・教育では、留守家庭児童指導室の増設や子どもたちが絵本に触れ合えるセカンドブック事業の実施、ICT教育環境の更なる充実に向けた「DXルーム」や、不登校生徒の居場所づくりと学習支援を行う「e-sta」の中学校全校への整備などを進めました。また、先ほどお話にもあった、チェンバーオーケストラ蕨による小学6年生の音楽鑑賞教室に昨年も出演していただきましたね。

山舘 生の音楽が響き合う空間に身を置くという体験は、子どもの情操教育として貴重です。今後もぜひ続けてほしいと思います。

議長 子どもたちのための施策として、不登校生徒支援の「e-sta」や塚越地区の「日本語特別支援教室」など、私も以前から期待していた施策が実現し、うれしく思っています。

市長 更に、市民誰もが健康で幸せを実感できるスマートウェルネスシティへの取組を本格化させ、「蕨あるこうキャンペーン」で市民のウォーキングの輪が大きく広がるとともに、特定健診の無料化やがん検診の拡充など、各分野で着実に市政を推進した1年でした。



よりたか ひでお
市長 頼高 英雄
北町在住・62歳

更に魅力あるまちづくりを進めるため 今年も市政の推進に全力を尽くします

議長 昨年7月に蔵戸田衛生センター火災が発生し、ごみ収集が3日間停止した際には、私たち議員もすぐに、地域の皆さんとともにごみステーションへの張り紙や声かけなどに動きました。大きな混乱は起きず、蔵のコミュニティの強さをあらためて感じた年でした。

市長 市民の皆さんがこの状況を自分ごととして捉え、行動した地域力がすばらしいと思いました。私も発生直後から、県知事や他の自治体の首長にごみ受け入れの協力を直接お願いし、早期の収集開始を図ることができました。

議長 また、9月には議会として、

市役所を訪れたデフリンピックPRカーを迎えて大会を応援することができ、11月には第10回議会報告会を南公民館で開催しました。次回は北町地区で開催予定です。

山館 お二人とも充実した1年だったのですね。

暮らしやすく温かいまち蔵 地域力がまちへの愛着育む

市長 山館さんはどういったきっかけで音楽の道を選んだのですか。

山館 私は岩手県出身で、高校時代に合唱に出会いました。県代表として東北大会に出場したときのことです。会場の隅で最後の練習

活力あるまちづくりを前進

をしていると、急に楽譜から音符が飛び出し、音が渦を巻いているような感覚に陥り、感動で涙が止まらなくなりました。音楽を深く勉強し始めたのはそこからです。

その後、音楽教師を目指して大学に進学。そこでオペラの魅力にはまって上京し、今に至っています。

市長 心の琴線に触れる体験だったのですね。山館さんがけやき文化賞の受賞スピーチのなかで、「音楽は究極的には愛と平和です」とおっしゃったのも印象的でした。

山館 例えば、11月にお二人に来ていただいたコンサートは明るく軽快なオペレッタでしたが、そこにも実は、人類愛や友愛といった、作曲家が本当に伝えたいメッセージが込められていました。そうした愛や平和への思いは世界中の音楽家に共通するものだと感じます。

市長 すばらしいですね。昨年、戦後80年・蔵市平和都市宣言40周年を記念し、また、蔵が音楽のまちであることから、平和コンサートを行いました。音楽は市民の心を豊かにし、まちの魅力を高めるとともに、世界に響く大きな力を持つているとあらためて感じました。

議長 山館さんは蔵にお住まいに

なつて30年以上になるそうですが、蔵の魅力をどう感じていますか。

山館 電車でも自動車でも交通の便が良く、お店もたくさんある、そして、コンパクトだからこそ、人と人とのつながりやコミュニティの温かさを感じるまちだと思います。私は田舎の出身ですが、蔵には故郷に近い、隣近所どうしの温かさを感じます。一度住むと、長く住み続けたいくなるまちですね。

市長 お話のとおり、高い利便性に加え、コミュニティの強さや豊かな歴史、文化を持つのが蔵の魅力です。また、蔵ではたくさんのイベントが市民主体で開催されていて、それが子育て世代など、若い世代にとって魅力となり、その地域力がまちの強みになっています。

議長 元氣な女性が多いのも蔵の特長ですね。蔵のコミュニティを支える力の一つだと感じますし、そうした皆さんから、これからの地域社会における新しい蔵の魅力が生まれることを期待しています。

市民の皆さんと力を合わせ
更に住みよいまちづくりを

市長 山館さんは今年、どんな年にしていききたいと思っていますか。



やまだて ふゆ き
山館 冬樹 さん

68歳。岩手県出身。宮城教育大学卒業後、東京声専音楽学校（現・昭和音楽大学）オペラ研究科修了。平成3年、渡伊。帰国後、多くのオペラ指揮で活躍。令和元年、昭和音楽大学教授就任。令和5年、同大学客員教授。蕨市音楽家協会副会長、チェンバーオーケストラ蕨音楽監督、蕨市施設管理公社評議員

便利で暮らしやすく人の温かさがある
長く住むほど蕨の魅力を感じています

山館 音楽家として、今年も音楽と真摯に向き合っていくことは変わりません。また、できればチェンバーオーケストラ蕨の演奏機会を増やしたいと思っています。いつか、地元のオーケストラや合唱団など、蕨の音楽家による、オペラを上演するのが私の夢です。市長 それはすてきですね。今年

議会を目指して活動を進めます。『議会だより』の発行や議会報告会をYouTubeで配信するなど、さまざまな媒体で広報しています。市民の皆さんと話す機会を持ちたいと思います。また、個人的には、生活習慣病予防からいきいき百歳体操などの介護予防まで、世代を通じた健康づくりの仕組みの充実に関わっていききたいですね。市長 今年も蕨のすばらしいコミュニティの力を生かした住みよい、活力あるまちづくりを着実に前進していきたいと思っています。安全安心のまちづくりでは、引き続き社会インフラの耐震化など防災対策

市民とともに未来へ飛躍するまち蕨 暮らしの安心と



おおishi けい こ
蕨市議会議員 大石 圭子
塚越在住・68歳

市民の皆さんに開かれた議会を目指し
行政と連携してまちづくりを進めます

や防犯対策の強化、蕨戸田衛生センターのごみ焼却施設の復旧とリチウムイオン電池等の更なる安全対策を進めていきます。子育て・教育では、自然と触れ合える公園やボール遊びができる公園の整備、学校トイレの全面リニューアルなど更に充実します。また、健康づくりにも力を入れ、「スマートウエルネスシティ」の推進や市立病院の移転建替えに向けた取組を進めます。にぎわいづくりでは、中山道の「にぎわい交流拠点」の整備や第4期「蕨ブランド」の認定のほか、来年夏の完成に向けて蕨駅西口再開発事業を支援し、再開発で整備される新図書館は、駅直結

で利便性が高く、皆さんが豊かな時間を過ごせる空間にしていきたいです。山館 重要な一年になりますね。市長 市民の皆さんのまちへの愛着が高く、自分たちのまちを自分たちの手で良くしようという意識が高いことが蕨のいちばんの財産です。今、激動の時代にありますが、今年も市民の皆さんと力を合わせ、蕨らしい魅力があふれる、住みよいまちづくりを更に進めるとともに、蕨の未来への飛躍に向けて、市長として先頭に立って、全力を挙げていく決意です。一同 それでは今年1年、皆さんにとって良い年でありますように。

第80回 成年式

実行委員

(左上から右に)

実行委員長

谷本 陽夏さん

副実行委員長

北村 夏妃さん
栗岡 幹登さん

司会

小室 昌太朗さん
仲 建輔さん

青年の主張

柴 弥央さん
浅野 悠斗さん

20歳の誓い

佐竹 真帆さん

会場係

白井 詩織さん
高 宣喆さん
永田 朋花さん
松坂 惟吹さん



伝統受け継ぎ80年

夢や希望をつなぐ成年式

20歳を迎える皆さん、おめでとうございます。6、7分では、今年で80回目を迎える成年式の歴史や実行委員の活動の様子などについて紹介します。

成年式発祥の地・蔵から

第80回蔵市成年式が今月12日に市民会館で開催され、780人（昨年12月16日現在）の皆さんが成年式発祥の地・蔵で20歳の門出を迎えます。

成年式の起こりは、終戦の翌年の昭和21年に遡ります。

日本中が敗戦による虚脱状態にあるなか、これを危惧した蔵町青年団が、未来を担う青年たちを励まそうと「青年祭」を企画。その催しの一つとして行われたのが20歳を対象とした「成年式」です。町長らの

激励や代表者の宣誓のほか、式典後には文化展覧会などのさまざまな催しが行われ、青年たちの沈んだ心を明るくさせました。その取組は各地に

広がり、昭和23年に国民の祝日として「成人の日」が制定さ

れ、



昨年の成年式の様子

—写真とともに振り返る—
これまでの成年式



①第1回青年祭・成年式(昭和21年11月・蔵第一国民学校(現・北小学校))
②第20回成年式(昭和41年1月・第二中学校)
③第30回成年式(昭和51年1月・市民会館)
④第50回成年式(平成8年1月・市民会館)

実行委員会の様子



①入念にリハーサルを繰り返す実行委員の皆さん ③真剣な表情で話し合う様子

実行委員長 インタビュー



谷本 陽夏 さん

成年式の抱負

80回という、大きな節目の成年式に携われることを、誇りに思います。当日は実行委員のみなさんと協力して、一生の思い出となる式典にできるようがんばります。

20歳を迎えて思うこと

地域の行事に参加していた小さい頃、多くの人に温かく接してもらいました。これからはその恩返しの気持ちで、私も地域の活動に積極的に取り組んでいきたいです。

一生の思い出に残る日に

式典の企画運営を担うのは、12人の実行委員です。皆さんの心に残るものにしよう、昨年から準備を進めてきました。式典では、実行委員による「青年の主張」や「20歳の誓い」の発表、蔵フィルハーモニックウインズの演奏をバックに蔵男声合唱団、蔵少年少女合唱団と参加者全員の「蔵市歌」の斉唱が行われるほか、中学

校時代の恩師からは、激励の言葉が贈られます。更に、今年には80回という節目の年を記念し、蔵市PR大使の町田聖さんの講演会も予定されています。また、式典終了後の「20歳のつどい」では、蔵市の青少年団体などによる福引きやお茶会なども開催されます。人生の節目となるこの日。恩師や旧友と大いに語らい、夢や希望を胸に、未来への第一歩を踏み出してください。

案内状のない人は連絡を
案内が届いていない人や蔵市出身で市外在住の出席希望の人は、生涯学習スポーツ課(☎433・7729)へ。

市立病院 人工透析無料送迎サービス



今月の特集・わらび市政スポットでは、市が進めている取組の中から、2つの事業についてお伝えします。

市立病院 透析室の特徴

①感染隔離室の設置

インフルエンザや新型コロナウイルスなどの感染症対策として感染隔離室を完備。



②透析食の提供

希望する人に管理栄養士が栄養バランスを考慮した透析食(有料)を用意。



③フットケアの実施

下肢末しょう動脈疾患の重症化予防目的で実施。定期的に下肢動脈検査を実施し、加療が必要な場合は近隣の専門施設と連携で対応。

④特殊血液浄化療法

血液透析のほか、さまざまな特殊血液浄化療法まで幅広く対応。

開 設以来、地域の中核病院として重要な役割を担ってきた市立病院。7つの診療科のうち、内科では腎臓機能が低下した患者に、血液を浄化する人工透析を行っており、感染隔離室の設置や透析食の提供、特殊血液浄化療法の対応など、きめ細かな医療を提供しています(詳細左枠)。また、複数の診療科があるため、他の疾患に罹患した場合などにも早期発見や連携した治療が行えるほか、必要に応じて入院し、人工透析と並行しての治療が可能です。

命に関わる透析治療ですが、高齢化によって通院が困難となる患者が増加しています。こうした状況に対応するため、昨年11月から無料送迎サービスを開始。送迎範囲は市立病院から約5キロ圏内で、蔵市・戸田市の全域と、川口市・さいたま市の一部地域です。見学や相談も行っていますので、気軽にお問い合わせください。市立病院は今後も地域の医療を支え、安心して住み続けられるまちづくりを進めます。

問い合わせ 市立病院人工透析科 (☎432・2277)

情報ダイヤル

掲載は無料で抽選です(前月未掲載の団体優先)。申し込み=5日~9日に秘書広報課(☎433・7703)へ

※いただいた情報は、市ホームページにも掲載します。



●仲間になりませんか

- ▼健康麻雀カレッジ 中央公民館 月曜日 松原会館 水曜日 北町公民館 金曜日 南公民館 土曜日 午後0時半 月100円 1回1000円(中谷・☎070・6473・5335)
- ▼蔵インドアテニスクラブ(硬式テニス) 毎週水曜日 午前9時 市民体育館 月4000円(菊地・☎443・6611)
- ▼蔵中央エンゼルス(少年野球) 土・日曜日・祝日 午前8時20分 中央小学校 年長小学生 月2500円(堀井・☎090・6046・6022)
- ▼蔵南サッカー 土曜日 午後1時 日曜日・祝日 午後2時半 南小学校 3歳小学生 月5000円(佐藤・☎080・3000・6553)
- ▼英書を読む会(時事英語の翻訳) 第2・4土曜日 午前10時 南公民館 無料(桐谷・☎443・0232)
- ▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料(小林・☎431・3180)

蕨市新図書館整備基本方針(案)の主な内容

基本理念

子どもも大人も ほっとプレイスで知的探求の喜びを

5つの特色

1 みんなのサードプレイス

カフェコーナーと一体の新聞・雑誌ラウンジや集会室を配置し、家でも学校や職場でもない、第3の居場所づくりを進めます。

2 駅直結を活かした利便性

通勤・通学に便利な立地を生かし、開館時間の延長や、開館日数を増やします。

	現図書館	新図書館
開館時間(平日)	午前10時～ 午後6時	午前10時～ 午後9時
開館日数	約290日	約340日

※図書館の移転に伴い、南公民館内に「図書館南町分館」を設置します。

3 図書館DXによるサービス向上

セルフ貸出機や予約受取コーナー、利用者Wi-Fiなどを整備します。

4 充実した児童書コーナーの継承

充実した児童書コーナーや、読み聞かせのための「おはなしの部屋」を設置します。

5 中高生の読書・学習を支援

中高生向けの本を集めたヤングアダルトコーナーや、議論や作業ができるグループ学習室を設置します。

声

新図書館が楽しみです



まつもと たくみ
松本 拓実 さん
中央2丁目

蕨駅から大学に通っています。開館時間が延びて、学校帰りに行きやすくなりますね。インターネットも参照しながら課題ができるWi-Fiの整備もうれしいです。カフェでひと息つけるのもいいですね。

図書館は、令和9年度中に蕨駅西口地区市街地再開発事業で整備される公共施設へ移転します。新たな図書館の整備に当たり「蕨市新図書館整備基本方針(案)」を作成しました(概要上梓)。

方針案では、基本理念に「子どもも大人も ほっとプレイスで知的探求の喜びを」と掲げ、これまでの充実した資料を継承しつつ、子どもから大人まで全ての利用者が豊かなときを過ごせる空間を目指します。新図書館には、家でも学校や職場でもない第3の居

新図書館整備基本方針(案)への ご意見をお聴かせください

所定の様式(7日から図書館、各公民館、市民協働課、市ホームページで入手可)に必要な事項を記入し、郵送、メール、FAX、持参で27日までに図書館(南町1-12-1 ☎tosho@city.warabi.saitama.jp ☎432・7950)

場所となるようカフェコーナーと一体の新聞・雑誌ラウンジ等を配置。また、デジタル技術を活用し、予約本を簡単に受け取れる「予約受取コーナー」を設けます。更に、現在午後6時までの平日の開館時間を9時まで延長するとともに、開館日数も増やし、より利便性の高い施設とする方針です。

今後、市では3月の策定に向けてパブリック・コメント(左囲み参照)を実施しますので、ご意見をお寄せください。

問い合わせ〓図書館(☎44110)・

●参加しませんか

▼蕨市水泳連盟水泳サークル
月曜日 昼の部〓午後1時半
夜の部〓午後7時半 ルネサンス蕨24(根岸・☎446・5022)
▼蕨市邦楽舞踊連盟(小鼓) 月1回程度 旭町公民館 月2000円(花ノ本・☎090・3206・0706)
▼蕨塚越サッカー 土・日曜日・祝日 東小学校が塚越小学校年長小学生 月25000円(浦野・☎090・4139・1382)
▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中小学生 月15000円(未就学児は年20000円)(小泉・☎090・4948・5936)

▼南囲碁クラブ 竹下凌矢・奈那兄妹プロ棋士による指導碁 2月17日(火) 午前9時半 南公民館 どなたでも 1500円 申し込み〓2月10日までに(山本・☎432・4543)
▼わらびスキー教室 ①2月21日〓23日(2泊3日) ②2月21日〓22日(1泊2日) ホワイトワールド尾瀬岩鞍(群馬県)①合わせて先着30人 ③3万円 ②1万7500円 申し込み〓31日までに(蕨市スキー連盟・☎info@warabiski.net)
▼蕨断酒会 中央公民館〓6日・2月3日 火曜日 南公民館〓9日(金) 旭町公民館〓15日(木) 午後7時 お酒を止めた人(大住・☎090・2749・9640)

栽培の腕まえ競う品評会

11月21日と22日、栽培技術の向上と地産地消の促進を目的に中央公民館で開催された「園芸品評会」。農家の皆さんが腕によりをかけて育てた農作物82点が出品され、最優秀の県知事賞には栗原良夫さんの柿が選ばれました。即売会も行われ、会場は新鮮な野菜を求める約100人でにぎわいました。



令和7年度
第40回蕨市園芸品評会

まちの話題

ここでは11月下旬から12月上旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



楽しく歩いて健康づくり

楽しみながら健康づくりに取り組むウォーキングイベントが、11月29日に市民公園で開かれました。歩き方セミナーやウォーキングの実践、ちふれA Sエルフェン埼玉の女子サッカーコーチによる子ども向けトレーニング体験会などが行われ、参加した114人は健康への意識を高めていました。

プロに学ぶ投げ方のこつ

先月4日、南小学校3年生を対象に野球の魅力に触れる「ベースボールチャレンジ」が開かれました。児童91人は、埼玉西武ライオンズOBの宮田和希さんと埼玉西武ライオンズレディースOGの山崎まりさんから投球のこつを学び、ゲームに挑戦。校庭には、子どもたちの元気な声が響きました。



「ハローわらび」1月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	1/2(金)～8(木)	9(金)～15(木)	16(金)～22(木)	23(金)～29(木)	30(金)～2/5(木)
00	新春美術チャンネル	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン むしばんコンサート	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン 消防出初式
05		タウンタウンワイド ベースボールチャレンジ in 南小	冬休み子ども特集 なわとび教室	タウンタウンワイド 親子で歯とお口の 健康講座	蕨で迎える20歳の門出
10	河鍋曉斎記念美術館 ※過去の放送分の中から 3本分まとめてお届けし ます。	ねんりんピック 蕨市リハーサル大会	スノーボールクッキー作り	新年あいさつ交歓会	第80回成年式
15		くるみ保育園の おもちつき	新春けん玉教室	こどクラ新春コンサート	
20		特集・ウィークリープラス いのちの声を聴く がん教育	美術探訪 河鍋曉斎記念美術館	蕨市政なう！ 移転建替えに向け着工 西公民館と松原会館	採れたてスポット 地域の話題が盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）

→5時までを予定しています 面会を希望される人は秘書広報課（☎433・7701）にお問い合わせください



リニューアルポイント

①客席のバリアフリー化&座り心地向上

・バリアフリーに配慮したひじ掛けが開閉する座席の配備のほか、車いすスペース、転倒防止対策の手掛けなどを設置
・座席幅を現行の47センチから52センチに拡張するとともに、形状も変更し、座り心地が向上。総座席数は、706席から596席となり、ゆったりとした空間に



膝裏に当たる部分を薄くし、足元のスペースを確保

②舞台照明のリニューアル

・多彩な照明の演出が可能に
・長寿命、消費電力の削減によりランニングコストが削減

市民会館ホールがリニューアルへ



市 民会館コンクレホールの長寿命化や快適性向上のため、今月13日から改修工事を行います。客席を新たにし、バリアフリーに対応するほか、座り心地も向上します。更に、舞台照明や舞台床、客席床などもリニューアル予定です(詳細左囲み)。なお、工事に伴い、13日から7月までホールの利用は休止します。このため、ご了承ください。これからも、皆さんが快適に利用できる施設を目指し、改修工事を進めていきます。詳細は庶務課(☎433・7742)



熱戦繰り広げた将棋大会

11月に蕨で行われるねりんピック将棋交流大会のリハーサル大会が、先月6日、市民体育館で開催されました。団体戦に55チーム・168人が参加したほか、蕨市PR大使のなかひろえさんなどプロ棋士による指導対局、自由対局や健康づくりのコーナーなども用意され、大いに盛り上がりしました。

りおな 梨桜菜ちゃん(4歳0か月)

さかい まさお 酒井 正雄さん

あやか 文香さんの長女

中央6丁目



が家のアイドル

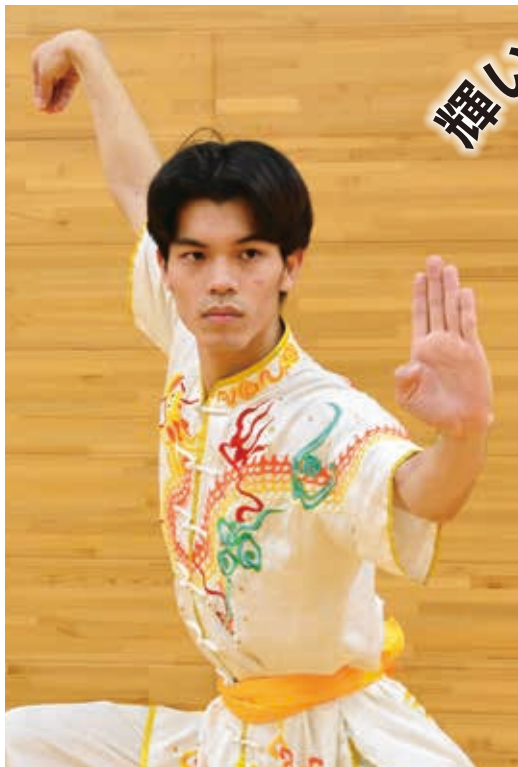
-645-

「甘えん坊の梨桜菜は、2つ上の兄の晴翔(はるあき)が大好き。家でも外でも遊ぶときはいつもいっしょです。1年前、弟の裕也(ゆうや)が生まれてからは、泣いているのを見るといいないばあであやしてくれたり、私のお手伝いをしてくれたり、すっかりお姉さんに。しっかり者になってきて成長を感じます。これからも優しい心を持って、3人仲良く過ごしてほしいですね」と母親の文香さん。



皆の心温まる
冬の風物詩

毎年12月に催される「むしばんコンサート」が先月7日、東公民館で開かれました。チェロとバイオリンのコンサートや朗読ボランティアサークル「山びこ」の朗読の後、手作りの蒸しパンが配られ、訪れた約220人は心温まるひとときを過ごしていました。



「見え方のよい角度を日々模索しています」と村上さん

輝いています

ひと

二刀流で技の極みへ

全日本武術太極拳選手権 長拳 入賞

村上 友鴻 さん

拳

を打つ、蹴る、跳ぶなどの型の技術を競う武術太極拳。東洋大学3年生の村上友鴻さん(21歳・中央1丁目)は、今年度の全日本選手権長拳の部で11位となり、自身初の入賞を果たしました。小・中学校時代を中国で過ごした村上さんは、そこで武術太極拳に出会います。ダイナミックで俊敏な動きをする長拳のかっこうよさにひかれ、とりこに。小学5年生のときに、けがの影響もあり競技から離れますが、「もう一度武術を楽してみたい」と高校2年生で復帰。納得のいく演武を目指し、日々鍛錬しています。日頃から冷静沈着な村上さんの武器は、研究に基づいた

技の質の高さ。大会では皆が同じ型で得点を競うため、見せ方や目線など細かな表現力が重要です。そのため、普段からチームメイトと見せ方の議論をしたり、大会会場でトップ選手を観察したりして研究。更に、昨年度から所属チームでの指導を始め、教えることで新たな表現方法にも気がつき、相乗効果で技術力の向上につながっていきました。迎えた今年度の全日本選手権。過去2回、全国の高い壁に跳ね返されてきた大会です。183センチの長身と長い手足から繰り出される伸びのある大きな動きは、迫力満点。更に、磨いてきた細かな技術で得点を加算していきます。その結果、表現力などを評価する加点項目は全体で6位に。総合得点でも11位となり、念願の入賞を成し遂げました。「今回の結果を教える子も喜んでくれました。この経験を今後の競技や指導に生かしていきたいです」と話す村上さんの将来の夢は、「名コーチ」。視野を広げるため、来月には審判の資格取得にも挑戦します。選手と指導者の二刀流。自分らしいスタイルで、更なる高みを目指していきます。

今月の河鍋晩斎記念美術館

天才絵師の作品
蔵にあり

—No.116—



晩斎筆「惺々狂斎画帖」(二)より「狩野元信の絵馬伝説」
明治3年(1870)以前 画帖

本図は狩野元信(1476-1559)が描いた浅草寺本堂の絵馬伝説の一場面と考えられています。晩斎も学んだ狩野派の二代目で、室町時代に古法眼と呼ばれた元信が描いた絵馬はあまりにも名画だったため、夜になると馬が抜け出し、近くの農作物を荒らしていました。江戸時代の頃、これに困った農民が、名工の左甚五郎に馬をつなぐ綱を絵馬に書き足してもらったところ、馬は出てこなくなったといいます。晩斎が描く馬も股を蹴り上げ、画面から飛び出しそうな勢い입니다。

yosai
Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勸業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の晩翠も日本画家。



かわなべ きょうさい
河鍋 晩斎
天保2年(1831)
～明治22年(1889)

河鍋晩斎記念美術館 企画展「晩斎・晩翠 七福神めぐり」展
4日(日)～2月25日(水) 同時開催 特別展「『晩斎画譜』の世界」展

開館＝午前10時～午後4時
休館＝3日まで、火・木曜日、毎月26日～末日
ところ＝南町4-36-4
入館料＝一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円
※学生は学生証、65歳以上の人は年齢の分かる物をご提示ください
詳細＝同館(☎441・9780)



詳しい内容は美術館のホームページを参照ください